

# 社会保険委員会

## 社会保険委員会

委員長：金子 剛

委員：相原 正記、秋元 正宇、井砂 司、井上要二郎、今井龍太郎、  
宇田川晃一、大久保文雄、大城 貴史、大西 清、荻野 浩希、  
垣淵 正男、川嶋 邦裕、木村 得尚、倉片 優、小室 裕造、  
佐武 利彦、佐野 仁美、島田 賢一、関堂 充、土井 秀明、  
鳥山 和宏、難波祐三郎、二ノ宮邦稔、野村 正、村上 正洋、  
村上 隆一

開催年月日：①2016年4月13日(全体)、②2016年8月22日(在京)

③2016年9月16日(全体)、その他 適宜 e-mail 委員会

活動の概要：1. 2018年度診療報酬改訂要望項目について

### ①2018年度改訂における新設・改正項目

会員アンケートをもとに委員会で検討して以下の項目とした。理事会の承認を得て外保連を通じて厚労省に要望を行う。

#### 【新設】5項目

自家脂肪注入術

脂肪吸引術（リンパ浮腫・再建目的）

対側乳房縮小・固定術（乳房再建後）

陰茎再建術（皮弁による尿道再建を伴うもの）

乳房縮小術（性別適合手術におけるもの）

#### 【改正】8項目

画像等手術支援加算 2. 実物大臓器実体モデルによるもの：点数のみなおし（増点）

画像等手術支援加算 2. 実物大臓器実体モデルによるもの：適応疾患の拡大

創外固定加算：対象手術の拡大

軟部腫瘍摘出術（頭頸部）：分類の新設

超音波凝固切開装置：適応拡大（癌以外に対して）

センチネルリンパ節生検：適応拡大（皮膚悪性腫瘍に対して）

乳房組織拡張器による再建手術：手術通則14の改正（併施100/100）

ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建（乳房切除後）：手術通則14の改正（併施100/100）

#### 【医療材料】なし

### 2. 外科系学会保険委員会連合（外保連）関連

以下のように委員会に所属して活動を行った。

手術委員会：関堂委員，二ノ宮委員

(同) コーディングワーキンググループ：相原委員

(同) 医療材料・医療機器ワーキンググループ：前川委員

(同) 医療技術の新しい評価軸検討ワーキンググループ：関堂委員

## 社会保険委員会

処置委員会 : 小室委員, 荻野委員  
検査委員会 : 二ノ宮委員, 荻野委員  
実務委員会 : 関堂委員, 大城委員

### 3. 日本医師会疑義解釈委員会・保険適用検討委員会関連

委員長が委員として参加している。

保険適用検討委員会において答申したのは以下の2件であった。いずれも保険適用可とした。

2016年7月:「ヘマンジオルシロップ小児用0.375%」

2016年10月:自家培養表皮「ジェイス」の先天性巨大色素性母斑に対する適応拡大

### 4. DPC 関連

次年度診療報酬改訂時に向けて診断群分類の見直しのための検討会に秋元委員がMDC16外傷の班長として参加している。厚労省側からはこれまでに引き続き横断的検討の依頼があり、社保委員会で以下の様に分担して検討を行った。

MDC2 眼科: 大久保委員

MDC3 耳鼻咽喉: 村上(正洋)委員

MDC7 筋骨格: 二ノ宮委員

MDC8 皮膚: 相原委員(班員)

MDC9 乳房: 佐武委員

MDC14 新生児・先天奇形: 宇田川委員

MDC16 外傷: 秋元委員(班長), 井砂委員(班員), 荻野委員(班員), 二ノ宮委員(班員)

### 5. 日本小児期外科系関連学会協議会(JPASS) 関連

委員長と鈴木啓之先生(社保委員外, 千葉県こども病院)の2名が参加している。JPASSとしての診療報酬改定要望に参加した。

小児科学会の「小児疾患患者の臨床情報登録の推進を目指す研究班」へ参加し、研究費の分配が予定されている(日形会データベースの更新のための費用に充当予定)。

### 6. 広報活動

①第59回日本形成外科学会学術集会において教育講演を行った。

日時: 2016年4月13日(水) 16:20から17:20

テーマ: 2016年度診療報酬改定および正しいレセプト作成について

司会: 大西委員, 金子委員長

演題及び演者:

1. 平成28年度の診療報酬改訂についてー厚労省のめざす診療報酬のありかたと形成外科への影響 関堂委員

2. レセプトの査定を防ぐために 宇田川委員

## 社会保険委員会

---

②2016 年度形成外科診療報酬早見表については、ワードファイル、PDF ファイルを学会ホームページに掲載した。

③診療報酬早見表については今後は作成しない方針であることを公表した。

④第 60 回日本形成外科学会学術集会において教育講演を予定している。

日時：2017 年 4 月 12 日（水）17:20 から 18:20

テーマ：2018 年度診療報酬改定に向けて

司会：大西委員、金子委員長

演題及び演者：

1. 次年度の診療報酬改定について 二ノ宮委員
2. アンケート調査の結果と次年度要望への反映状況 関堂委員
3. 日形会としての性別変更手術への取り組みー専門医制度等について 難波委員
4. 社保委員会の審査委員のコンセンサス 宇田川委員

### 7. 薬事承認関連

本学会より医療ニーズの高い未承認医療機器等の早期導入に関する検討会に要望した頭位性斜頭に対する頭蓋形状誘導ヘルメットについては、医療機器クラス 1 に該当するとされた。製造販売業者と PMDA が継続協議中である。

### 8. 委員会での検討事項

以下の項目について委員会で検討した。次年度に継続的に検討を行う。

- (ア) 乳児耳介変形の矯正治療
- (イ) 乳頭乳輪の tattoo について
- (ウ) E 入りキシロカインの使用説明書に“手”が禁忌と記載されていることについて
- (エ) フィブラストスプレーの適応が下腿に限定されていることについて
- (オ) 全国の審査委員間でのコンセンサス構築について
- (カ) 保険審査のグループ分けについて